



# 受講生募集

≪ 受講料：無料 / 7月6日(土)より講座開始 ≫

昨春に設置された大阪大学中之島芸術センターと、大阪大学大学院人文学研究科、大阪大学総合学術博物館とが共同で、社会人向けアート・マネジメント人材育成のプログラム「中之島に鼯いんちを放つⅢ-大学博物館と共創するアート人材育成プログラム」の受講生を募集いたします。今年度の7月から年度末の3月までの期間で、受講生に向けたアート人材育成のためのレクチャー、ワークショップ、クリエーションなどを重ねて行きます。

「中之島」は大阪の歴史の層が幾重にも重なる魅力的な場所で、美術館や劇場、図書館など様々な芸術施設も集まっています。ここはまた大阪大学発祥の地でもあり、中之島芸術センターも誕生しました。今回のプログラムは、この「中之島」を大きなシンボルとし、大阪や関西のアートを考えていきます。「鼯いんち」は昼夜を問わず神出鬼没、気性が激しく、活動的といえます。私たちはアートの「鼯いんち」となって、この不穏で先の見えない時代の可能性を掘り返し、作り変えていきたいと思えます。

大阪大学中之島芸術センター・大阪大学大学院人文学研究科・大阪大学総合学術博物館主催  
中之島に鼯いんちを放つⅢ — 大学博物館と共創するアート人材育成プログラム



令和6年度文化庁「大学における文化芸術推進事業」

主催：大阪大学中之島芸術センター・大阪大学大学院人文学研究科・大阪大学総合学術博物館  
〒530-0005 大阪市北区中之島4丁目3-53 大阪大学中之島センター3階「アート・スクエア」内  
大阪大学中之島芸術センター事務局

連携：あいおいニッセイ同和損保ザ・フェニックスホール 浄るリシアター  
公益財団法人 吹田市文化振興事業団（メイシアター） 豊中市都市活力部魅力文化創造課  
兵庫県立尼崎青少年創造劇場（ピッコロシアター） 公益財団法人 箕面市メイプル文化財団



# 募集要項

令和6年度の本プログラムに参加し、文化芸術の企画・運営を学ぶ受講生を募集します。

受講希望の方は以下の募集要項をご確認の上、応募フォームまたはE-mailにてご応募ください。  
年間プログラム終了後、規定のプログラムを履修した修了者には修了証を授与します。

定員 30名程度

受講料 無料

開講日程(予定) 令和6年7月～令和7年3月の平日夜、もしくは土日

場所 大阪大学中之島芸術センター、他

応募締切 2024年6月21日(金) 正午まで

選考方法 書類による選考

選考結果 メールもしくは電話にて応募者全員に通知します

応募資格 次の①②③を満たす方。

- 18歳以上。
- 文化芸術全般に興味がある方。現代における芸術の在り方や活用に関心がある方。
- 芸術関連諸機関でアートマネジメントに従事している方、あるいはこれから就職を希望している社会人・学生。あるいは自身で既に表現活動を始めており、さらに学びたい方。

**コース区分** 本年度より「シニアコース」「ジュニアコース」の区分を設けます。

**シニアコース**：中之島に聴を放つⅠ、Ⅱを連続して受講し修了した者  
※必修プログラム：「アーカイブプログラム」

**ジュニアコース**：上記以外の者(中之島に聴を放つの受講が初めて、もしくは1年以下の受講経験がある者) ※必修プログラム：「サマースクール」

**履修選択** 4つのリサーチ・フレームから1つ選択。(応募時にアンケートを採り、オープニングセミナー後に本登録とします。)

**提出書類**：以下の項目①～④を〈応募フォーム〉または〈E-mail〉よりお送りください。

①履歴書

②小論文

**設問1)** これまであなたはどのような文化芸術活動に関心をもってきましたか。あるいは関わった活動があれば具体的に述べてください。(300字以内)

**設問2)** 将来どのような文化芸術活動を行っていきたいか具体的に述べてください。(300字以内)

③ご自身の該当するコース区分(シニアコース/ジュニアコース)

④希望するリサーチ・フレーム(第一希望/第二希望)

※こちらはアンケートです。オープニングセミナー後に選択希望を提出し本登録となります。

〈応募フォーム〉にてご応募の方：

下記URLまたはQRコードよりアクセスしてください。

URL→ <https://nakanoshima-itachi.org/app>



〈E-mail〉にてご応募の方：

提出書類①～④を下記メールアドレス宛にお送りください。

Email→ [nakanoshima-\\_-tachi@let.osaka-u.ac.jp](mailto:nakanoshima-_-tachi@let.osaka-u.ac.jp)

お問い合わせ：大阪大学中之島芸術センターアート人材育成プログラム事務局

Email→ [nakanoshima-\\_-tachi@let.osaka-u.ac.jp](mailto:nakanoshima-_-tachi@let.osaka-u.ac.jp)

# プログラム

プログラムの日程・内容については、変更、オンライン実施、もしくは中止になる可能性があります。  
(自宅等において、ネットワーク環境があることが望ましい)

会場：中之島芸術センター3階スタジオほか  
統括セッション

## オープニング・セミナー(必修)

本事業の全体のオリエンテーションを行います。事業担当者が各プログラムについて説明し、年間スケジュールと関わり方を確認します。

2024年7月6日(土)

14:00～17:00/オリエンテーション、  
各リサーチ・フレーム説明  
17:00～18:00/相談会・リサーチ・フレーム選択  
18:00～/オープニングパーティー  
※リサーチ・フレーム選択希望の締め切り：7月13日(土)まで

## サマースクール 臨界のアートへ

導入的基礎レクチャーとして、中之島に聴を放つⅢの講師陣による連続講義を行います。

2024年7月12日(金)、13日(土)、  
19日(金)、20日(日)

18:30～19:30、19:40～20:40

## アート・リング～アートのエコシステムへのいざない～

The Art Ring ~ Invitation to the Ecosystem of Art ~  
アーティストと科学者が創り出すアートは、教育、社会、経済と結びつき、次世代の文化を創造する。このエコシステムを本講座では「アート・リング」と呼び、有識者と交流しながら次世代の文化創生を考えます。分野横断的な活動を展開するアーティストや技術者を招いてアート・リングをシェアして頂き境界と交わりを学ぶことで、分野を超えた話題へと発展させていきます。

2024年11月/予定

## クロージング・シンポジウム(必修)

約1年間にわたって本プログラムで学んだことや課題を受講生と講師で共有を行い、文化芸術・アートマネジメントのあり方について改めて検討します。

2025年3月1日(土)



リサーチ・フレーム(選択プログラム)

## <場所のナラティブ>

### 都市のアルケオロジーⅢ 「中之島デリバティブⅢ」

大阪中之島の歴史的、文化的な地層を水路からの船上ツアーとリサーチパフォーマンスから読み解きます。昨年度の上演作品『中之島デリバティブⅡ』をベースにした最新版を劇作家・演出家の林慎一郎の演出のもとで受講生とともに制作し、中之島での夜間上演を行います。受講生のリサーチ結果を劇中で報告するパフォーマンスも含まれます。

2024年7月27日(土)、28日(日)、  
8月3日(土)、4日(日)

上演：9月27日(金)～29日(日)/予定

## <アートとその分身>

### 人間/人形の境界を超えて

「人形」は人間/モノ、人間/機械、人間/至高的存在の間にまたがって現象します。ここでは<A>人形の生と死『ペトルーシュカ』のリエンアクトメント、<B>人形浄瑠璃の人形を用いた音楽劇『ペドロ親方の人形芝居』の上演、<C>目の見えない人と見える人が暗がりて人形なしの浄瑠璃を聴く、という3つの活動を行います。

2024年8月～2025年2月

<A> 9月8日(日)

<B> 8月18日(日)、10月20日(日)、11月10日(日)

<A><B>上演とその準備：2025年2月13日(木)、  
2月14日(金)、15日(土)

<C> ①9月1日(日) ②11月29日(金)

## <臨床のアート>

### アクセシビリティ・リサーチ・ジャム

アーティストの檜皮一彦氏を講師として迎え、アクセシビリティと合理的配慮をキーワードにアートと社会の関わり方を考えます。異なる領域の研究者やアート分野のプレイヤーを交えて行うレクチャー、ワークショップのほか、具体的な実装として万博共創チャレンジへの企画プラン提出を設定し、アクチュアルな実践としてのアートマネジメントを学びます。

2024年7月～2025年2月

## <日常のポイエティック>

### 町工場アートの可能性を探る

東大阪等の大阪の町工場を題材に、工場の製品や職人の技術をアートの視点でとらえなおし、受講生とともに企画をつくり新たな魅力を引き出す力を養います。

2024年7月～2025年1月

### 街との対話

楽器の演奏や各種芸能を活用して広告・宣伝を行うちんどん屋に注目し、街中を歩く時にどのように人や街とコミュニケーションをとっているかを探ります。

2024年7月～2025年2月

# 事業担当者

伊東 信宏 (大阪大学中之島芸術センター)

永田 靖 (大阪大学中之島芸術センター)

渡辺 浩司 (大阪大学大学院人文科学研究科)

橋爪 節也 (大阪大学総合学術博物館)

岡田 裕成 (大阪大学大学院人文科学研究科)

高安 啓介 (大阪大学大学院人文科学研究科)

古後奈緒子 (大阪大学大学院人文科学研究科)

鈴木 聖子 (大阪大学大学院人文科学研究科)

伊藤 謙 (大阪大学総合学術博物館)

横田 洋 (大阪大学総合学術博物館)

山崎 達哉 (大阪大学中之島芸術センター/事務局)

鄭 実香 (大阪大学中之島芸術センター/事務局)